（別紙２）

**誓　約　書**

令和　　年　　月　　日

大川広域行政組合管理者　殿

　　　　　　　　　　　　　　　主たる営業所の

　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

　　　　　　　　　　　　　　　名称又は商号

　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　（代表者の氏名）

　当社（個人の場合は私、団体の場合は当団体）は、貴職が発注する物品等の競争入札参加資格審査申請にあたり、現在及び将来において、次に掲げる要件及び暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第３２条第１項各号のいずれにも該当しないことを誓約いたします。

　この誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても異議はありません。

記

１　代表役員等（有資格業者である個人又は有資格者である法人の代表権を有する役員（代表権を有すると認めるべき肩書を付した役員を含む。）をいう。）、一般役員等又は有資格業者の経営に事実上参加している者（以下「代表一般役員等」という。）が暴力団関係者（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員以外の者で、同条第２号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）と関係を持ちながら、その組織の威力を背景として同条第１号に規定する暴力的不法行為等を行うもの若しくは暴力団に資金等を供給すること等によりその組織の維持及び運営に協力し、若しくは関与するものをいう。以下同じ。）である。

２　代表一般役員等が、業務に関し、自社、自己若しくは第三者の不正な財産上の利益を図るため又は第三者に債務の履行を強要し、若しくは損害を加えるため、暴力団又は暴力団関係者を利用している。

３　代表一般役員等が、暴力団又は暴力団関係者に対して、名目のいかんを問わず、金銭、物品その他の財産上の利益を与え、又は便宜を供与している。

４　代表一般役員等が、暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有している。

５　契約等の相手方が１から４までのいずれかに該当する者であることを知りながら、当該者と下請契約又は資材等の購入契約を締結する等当該者を利用している。